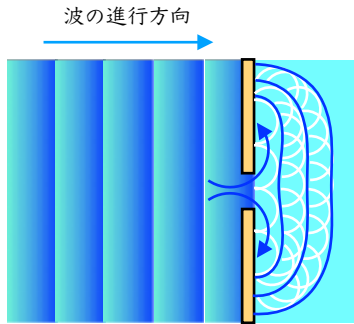


7 波の回折

( ) … 波が障害物の背後にまわりこむ現象



回折は波の波長が(長い・短い)ほど、  
起こりやすい。  
また、すき間や障害物の幅に対して波長  
が(大きい・小さい)とき起こりやすい。

例題

次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の文章を読んで、( )に当てはまる言葉を答えなさい。  
波が障害物の背後にまわりこむ現象を、波の( A )という。  
( A )は波の波長が( B )ほど、すき間や障害物の幅に対して波長  
が( C )ほど起こりやすい。
- (2) (1)の現象について説明として最も適当なものを、①～④から1つ  
選びなさい。
- ① 波と波がぶつかり合うと、その波の振幅を合わせた波が発生する。
  - ② 山に向かって大きな声を出すと、声が跳ね返って聞こえてくる。
  - ③ 堤防にぶつかった波が、跳ね返って進んでいく。
  - ④ 高い壁があっても、壁の向こうの話し声が聞こえてくる。

解 (1)

(2)